日本國家社會勞働同盟大阪地方聯合會結成大會

一、日時　昭和七年八月廿一日午前十一時廿分
午后二時四十分

二、場所　大阪市天王寺公會堂

三、出席代議員　百七十二名（全委員二百八十名）

四、司會者　平井美人

五、議長　藤岡文六
平井氏ノ挨拶後同氏ヨリ議長ニ藤岡文六氏ヲ推薦シタ。
議長ヨリ副議長ニ大矢省三氏ヲ大會委員長ニ瀬本與市氏ヲ推シタ。

六、議事

一、滿洲國即時承認ニ關スル件

説明者　赤松五百麿

主　文

財團法人協調會大阪支所

日本政府ハ一切ノ障害ヲ排シ、斷乎トシテ速カニ滿洲國ヲ承認スベシ。

理　由

反動的掠奪軍閥張學良滿蒙ヨリ驅逐サレテ、極東ノ一國家トシテノ滿洲國ハ輝ヤカシク、スタートシタ。吾等ハ今茲ニ至ル迄ノ血ニ慘ム同胞ノ苦患ヲソゾロ身ニ感ズルト共ニ、滿洲國建國ノ裏ニ流レタル尊トキ幾千ノ同胞ノ血ノ犧牲ニ對シテマコトニ晏如タリ得ズ深キ決意ヲ把持スルモノデアル。

卽チ滿洲國ハ今ヤ吾等ノ心ノ中ニ同胞ノ血ニヨツテ生レタモノトシテノ心カラナル親愛ガ脈々ト持ツ處ノ友邦ノソレデアル。

然モコノ友邦ニ對シテ日本政府ハ一体如何樣ナ態度ヲ以テ臨ミツヽアルカ。齋藤内閣ハ今ヤ既ニ武藤大將ヲシテ帝國全權トシテ派遣シ事實上滿洲國承認ノ次第ヲトリナガラ、國際聯盟ノ壓力ニ封ゼラレ聯盟調査團ノ報告書ノ影響ヲ怖レルノ餘リ、躊躇

財團法人協調會大阪支所